（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービス　ぽぷらきらら			
○保護者評価実施期間	2025年1月1日		～	2025年12月31日
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	26	（回答者数）	14
○従業者評価実施期間	2026年1月7日		～	2026年1月30日
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	7	（回答者数）	7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年2月28日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	サービス時間以外も要望があれば可能な範囲で利用できる	保護者の方と綿密に連絡を取り合い、欠席や追加、利用時間の変更にも対応している	学校等で時間変更となった時、早めに連絡し合う
2	ワンフロアのため全体が見渡せる	近くの利用者と関わりながら、安全に配慮しスペース全体を意識している	パーテーションで仕切り、プライベートな空間を作ったり、遊びを切り替えて快適に過ごせるようにする
3	身体に障害のある方に対し、入浴サービスを行っている	不安にならない様、介助時にはその都度声掛けをしている。全身を緊張からほぐし、リラックス効果を与える	利用の状況により、可能であれば職員を増員する

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	生活空間が一間しかなく、プライベートがしっかり守れず活動に制限がある	建築面積が狭く、トラブルの原因になりやすい。クールダウンの部屋も専用の個室でなく、他と共有の部屋になっている	身体障害者・身体の大小・行動差がある方々が一緒にいる時、安全に過ごせる様エリア分けの工夫が必要
2	屋外にゆとりのスペースがなく、外に出たいという要望に応じられない	道路を渡ると線路が横にあり、道幅も駐車スペースも狭い為、戸外に出る時は常に細心の注意を要する	戸外に出る時は安全確認をする 学校休日には、公園や公共施設等を利用し幅広い活動を支援する
3	活動に使用する教材や玩具等を色々置けない	収納スペースが少ない	予備的に収納するスペースはあるが、子ども達が頻繁に出入りし、落ち着かない